

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

マーケットサマリー

【為替】

ブラジルの4月鉱工業生産が前月比▲1.3%と市場予想比低下したこと、前日迄のレアル高の流れが一旦止まり、取引開始は5.17レアル迄ややレアル安に進行。しかし、経済活動規制下での国内の強い経済回復の中でブラジル中銀が「部分的な利上げ」を放棄し、断続的に利上げを実施するとの思惑が強くなる中、レアル短期金利が上昇したことや、今回の鉱工業生産の結果がポジティブな景気回復見通しを替えるものではないと楽観的な見解が拡大し、5.06レアル台までレアル高が進行。その後は祝日を前にポジション調整が入ったことや、レアル高進行が速かったことで午後は様子見が強くなり、5.07レアルを挟んでの小幅な値動きとなった。尚、昨日米国では、5月ADP雇用統計が1年ぶりに大幅な伸びとなり、米国金利上昇と共にドルインデックスも上昇。

【株式】

前述の4月鉱工業生産が市場予想比低下したものの、複数の外資系金融機関が2021年のブラジルのGDP見通しを引き上げたことや、S&Pがブラジルの格付を維持(BB-/B、見通しStable)したことで安心感が拡大。更に、IEA(国際エネルギー機関)のビロル事務局長が今後6ヶ月間の良好な原油需要に支えられる見通しを示唆し原油価格の上昇が継続する中、ボベスバ指数も129,000ポイント台半ばまで緩やかに上昇。昨日の米国株は、取引開始こそ堅調な雇用指標等により早期利上げ実施への警戒から下落したものの、バイデン大統領が法人税について28%より低い税率を受け入れる可能性があるとの報道を受けて、下落幅を縮小する展開となった。

【その他】

- ・ブラジル4月鉱工業生産(前月比): ▲1.3% (市場予想: ▲0.1%、前月: ▲2.4%)
- ・S&P: ブラジルの格付をBB-/B(見通し: Stable)
- ・米国5月ADP雇用統計: 978千人(市場予想: 650千人、前回: 654千人)

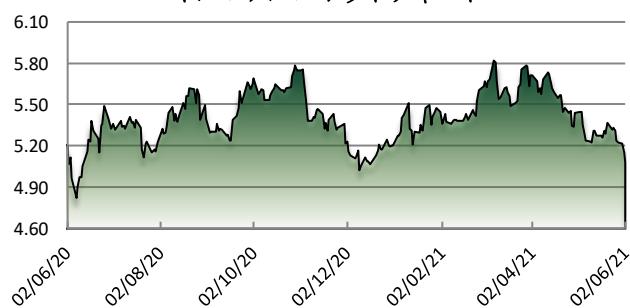
【COVID-19 感染者総数(6/3時点)】

ブラジル全体: 16,803,472人(前日比+83,391人)、サンパウロ州: 3,334,364人(前日比+19,733人)

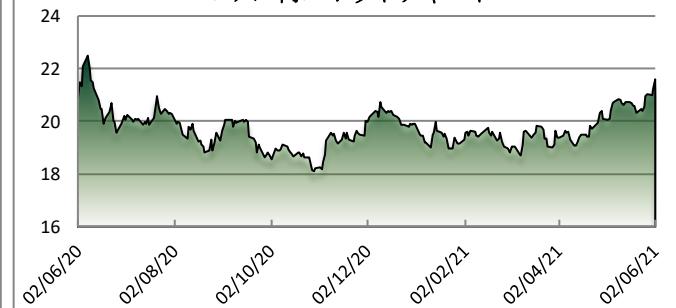
マーケットデータ

Indicator	Unit	6月1日	6月2日			(年初来) 高値	(年初来) 安値
				前日比	1ヶ月前比		
レアル	対ドル	BRL	5.1518	5.0764	1.46%	6.64%	5.0679
	対円	JPY	21.26	21.58	-1.54%	-7.37%	21.73
	対ユーロ	BRL	6.2922	6.1984	1.49%	5.19%	6.1905
円	対ドル	JPY	109.48	109.56	-0.07%	-0.23%	102.59
	対ユーロ	JPY	133.71	133.79	-0.06%	-1.82%	125.09
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	128,267	129,601	1.04%	9.01%	129,601
CDS Brazil 5yrs		bps	168.66	164.37	2.55%	14.42%	232.63
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	9.05	9.00	-0.62%	-1.38%	9.62
DI Future Jan22 (金利先物)		%	5.120	5.110	-0.20%	9.77%	5.14
3 Months US Dollar Libor		%	0.12850	0.13400	4.28%	-24.03%	0.2413
CRB Index (国際商品指数)		Index	208.44	209.28	0.40%	4.77%	210.62
これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。							

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



〈オフィスマン連絡先: 0800 722 2762〉

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。